



2021年1月29日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役社長 宮下 仁  
(JASDAQ・コード 8938)  
問合せ先 経営企画管理室 涌井 弘行  
(TEL 03-5545-8101)

## (開示の経過) 連結子会社の清算及び受取配当金並びに関係会社清算損の計上に関するお知らせ

2020年8月21日に適時開示いたしました標題の件につき、以下のとおり経過をお知らせいたします。

### 記

事業活動を終了した米国カリフォルニア州所在の Clay Street Capital, Inc. (以下、クレイ社といいます。) を解散することは、2020年8月21日の適時開示と変更はありません。

#### 1. スケジュール

2020年8月21日の適時開示では、2020年9月を清算結了予定としておりましたが、米国における新型コロナウイルス感染拡大等のため、清算手続きに遅れが生じ、2020年12月30日付で清算・配当決議が終了いたしました。

#### 2. 2021年3月期第3四半期で計上される額

2020年8月21日付の適時開示では、第1四半期累計期間時点の為替換算調整勘定をベースに見積り、関係会社清算損の額を174百万円としておりましたが、見込みが20百万円下振れ(損失額の拡大)したこと及び円・ドル為替レートの変動(円高)により、為替換算調整勘定(純資産の部。清算結了時に損益計算書に反映。)が60百万円減少(マイナスの増加)した結果、清算損見込み額は255百万円となりましたので、同額を2021年3月期第3四半期に関係会社清算損失引当金繰入額(特別損失)として計上いたします。

一方、円・ドル為替レートの変動(円高)により、クレイ社から当社が借入していた金額等に対し当第3四半期において為替差益60百万円が発生しており、今期累計では75百万円の為替差益を営業外収益として計上いたします。

#### 3. 受取配当金について

当社は清算過程でクレイ社から約1,500百万円の受取配当金を営業外収益として2021年3月期第2四半期に計上する見込みである旨開示いたしましたが、同第3四半期に1,471百万円の受取配当金を計上いたしました。

#### 4. 今後の見通し

3. の受取配当金は、当社の個別決算では1,471百万円が計上されますが、子会社との取引のため、連結上は消去されます。連結では関係会社清算損失引当金繰入額255百万円(為替差益75百万円と合計すると実質的には180百万円)となります。

クレイ社は、2020年12月30日付清算・配当の決議をもって3ヶ月以内に当局に清算の申請を行い、同社の清算が完了いたします。

以 上